

宗内寺院紹介 **60**

岡山教区第四部

櫻見山長徳寺 圓珠院



岡山県の天台宗寺院では最も広島県寄りに有る当山は阿伽井坊櫻見山長徳寺圓珠院と号す。慈覚大師円仁が承和五年渡唐の砌り、当時海上の島で有った名称が備中大島その最高峰の竜王山に留錫未曾有の清浄水ある処なりとし御修法の阿伽水を用いられた。

其の聖蹟を阿伽井坊と名付けて堂宇を建立した。第二世の良印和尚が其の後を嗣ぎ、正安元年に至り第十世の仙明和尚が山坊を山麓に移し堂宇を建立して長徳寺と号し、永祿の頃に細川通董公が竜王山在城の際、本寺の縁起を聴き大檀越となり現在の霊浄域に境内を移し此時跡地に供養のため石塔大宝塔を寄進と備中誌に伝えている。

後、火災に罹り寛文元年第二十世泉盛が更に殿堂を建立して圓珠院と号した。現在の本堂は平成十二年に客殿庫裡は平成二十八年に落慶。鐘楼堂は寛政四年の建立を平成三十一年に改修した。現在三十四世、末寺に安倉鳴滝山不動堂、里庄町新庄の南観山普門寺、浜中の海月庵が在する。



①参道入口の地藏堂 ②山門・鐘楼堂・客殿 ③人魚干物(ミイラ江戸時代)
④庭園のツツジと石造大宝塔参道 ⑤客殿・庫裡・法華塔 ⑥本堂(多宝塔との二層)

岡山教区第四部 櫻見山長徳寺 圓珠院

住 所 / 〒719-0251 岡山県浅口市鴨方町六条院西890
電話番号 / 0865-44-3716